令和８年度 第2回Web講習会　次第

講習内容：地籍調査・公共物管理関連の実務講習会

主　　催：一般社団法人東京都測量設計業協会　技術委員会（研修部会・調査研究部会）

視聴期間：令和8年 10月 2日（金）0:00 ～ 令和8年 10月 20日（火）22:00

No.	時間	主な内容	講師（敬称略）
1	5 分	【開会挨拶】	一般社団法人　東京都測量設計業協会 技術委員長　臼杵 伸浩
	60 分	【地籍調査】 第7次国土調査事業十箇年計画の状況及び今後の取組について	国土交通省　政策統括官付 地理空間情報課地籍整備室 企画専門官　新井 雅史
2	60 分	【地籍調査】 地籍調査作業規程準則と街区境界調査について（一筆地調査）	国土交通省　政策統括官付 地理空間情報課地籍整備室 整備推進第二係長　前屋敷 慶
3	60 分	【地籍調査】 地籍調査作業規程準則と街区境界調査について（地籍測量）	国土交通省　政策統括官付 地理空間情報課地籍整備室 整備推進第一係長　多田 直洋
4	60 分	【地籍調査】 地籍調査75年から考える 地籍調査の意義とこれからの地籍情報基盤	株式会社　パスコ 新空間情報事業部 新空間技術二部3D技術課 主任技師　金森 紘代
5	60 分	【公共物管理】 道路法と道路台帳	東京都建設局道路管理部 路政課（道路台帳担当） 課長代理　辛島 望

講習会概要

令和8年6月、国土交通省が公表した「**地籍調査3ヶ年加速化施策パッケージ**」では、地震や水害などの大規模災害に備え、道路等の官民境界を早期に整備する「**防災対策街区境界調査（仮称）**」の創設が示されました。併せて、**新技術や既存資料の活用による調査の迅速化**も推進されています。

本講習会は、新たな調査制度の目的と仕組み、これに関連する道路管理、地籍調査の意義及び今後の地籍情報基盤について理解を深めることを目的に開催します。測量・建設コンサルタント技術者に求められる技術情報を提供するとともに、新たな業務機会や提案の可能性を考える契機となれば幸いです。

また、本講習会はオンデマンド配信により全国どこからでも受講可能で、測量・設計CPD単位の取得に対応しております。前回の第1回講習会には1,780余名のお申込みをいただき、昨年度は延べ2,400名以上が受講、CPD認定申請用の受講証明書を延べ29,000ポイント相当分発行するなど、多くの皆様にご活用いただいております。